Кресту Твоему поклоняемся, Владыко, и святое воскресение Твое славим

小田原･平塚･ 修善寺･ 柏久保正教会だより
2020 年 4 月 1 日発行　第 212 号

КРЕСТЪ
クレスト

2020 年 4 月号

司祭 ディミトリイ 田中 仁一
〒250-0011 神奈川県小田原市栄町四丁目 4-1
TEL/FAX：0465-22-2792 携帯　070-5079-3408
E-mail:　holyspiritodawara@gmail.com
教団 HP: http://www.orthodoxjapan.jp/
小田原正教会 HP:　http://odawara-orthodox.com/
郵便振替口座(小田原):　00270-6-15226

復活のイコン

ハリストスが復活しなければキリスト教は存在しなかった。目に見えないはずの神が救世主(ハリストス)としてこの世に人の子となって降誕した理由も、木にはりつけになって死の世界まで降らなくてはならなかった理由も、全てこの復活のイコンに記されている。彼は棺の中からアダムとエバの手首を掴んで立ち上がらせようとしている。彼が立っているのは壊された死の世界の扉。その下には人間を縛っていた無数の道具が壊されて散らばっている。イイスス ハリストスは生命の木によって罪を犯した元祖の人間から救済するために人となった神である。故に正教会は復活を毎年自分に認め、声を大にして祝う。「ハリストス復活、実に復活！」

●大斎５　エジプトのマリヤの主日聖体礼儀・月例パニヒダ

4 月 5 日 (日)　10:00～　(9:30 痛悔)

第 1 調　使徒経：エウレイ 321 端 9:11-14　福音経：マルコ 47 端 10:32-45

●聖枝祭（主のエルサレム入城）代式祈祷

4 月 12 日 (日)　10:00～　(9:30 痛悔)

祭日　使徒経：フィリッピ 247 端 4:4-9　福音経：イオアン 41 端 12:1-18

●光明なる主の復活大祭

4 月 19 日 (日)　9:30～

祭日　使徒経：使徒行実 1 端 1：1-8　福音経：イオアン 1 端 1：1-17

！今年の予定は例年と大幅に異なります。会報の内容にご注意下さい。復活祭については裏表紙にあります。

正教会にようこそ ③

…註 奇妙なことに、東方キリスト教からすると、カトリックもプロテスタントもあまり変わりなく見えます。家族でいうと従姉妹のようなこの２つの宗派は、地理的にも、歴史的にも、そして教義の論点においても、共に同じ道を歩みながら発展していきました。…しかし正教会はこの西洋の流れから外れていました。

…今回は残念ながら、こうした限りあるページ数の中で、ひとつひとつのテーマを徹底的に取り扱うことはできませんでした。参考文献のリストのところでは、より正教への理解を深めるためにお薦めの書籍を挙げています。現在は、私たち家族が正教会に加わった時よりずっと読み物が増えました。それでも正教会を知るためには読むより何より、体験することが一番です。本をしらみ潰しに読んで、これでもかと情報を集めることに熱中する人がいますが、私はあまり感心しません。霊的な道がどのようにして私たちに関わるのかは、実践に身を投じて自己管理しなくては理解出来ないでしょう。古代から続く正教の祈祷や聖歌や目で見える芸術は参祷する人が直接交流できるように作られています。あらゆる国と文化、ときにはその国境すら超え、その祈祷の言葉はキリスト教徒に話しかけてきます。こうした聖歌は教会の中にいる人々の心に直接届く美の力を持っています。それを考えたら、読み物は取るに足らない手段です。せいぜい私たちが学べるのはページを撫でる程度のことで、本当に学ばなければならないのは「人を読むこと」です。

聖堂の中で人々がどのように動くのかを見て、どのように言葉を発するかを聴いて、何を言って何を行うのかを考えます。このような見聞きによって、私たちは何をしているのか、そしてそれにはどのような意味があるのかを学んでいくのです。

ほとんどの人が、このように時間を積み重ねながらキリスト教信仰を体得しています。つまり本を読むのではなく、その集まりに加わるということです。その目と耳を開いて、お祈りの時間、聖書の読みの時間、説教の時間によく見聞きし、聖歌の言葉を考えます。斎（ものいみ）(節制)の時期が近づいたら、よく知ってそうな「先輩」を見つけて、知恵を拝借して実践してみます。何をするのか周りの人をよく見たり、会話の中でどんなことが話されるのかよく聴いてみましょう。ただ言葉だけでなく、声に表れる敬意の程度なども。時が経つと、いろんなことがまとまってきます。

一言でいうと「習うより慣れろ」ということになります。人の集まりの中では、自分が話しているだけでは、ちゃんと事を学べません。また人の集まりの中では、重要なことと共にあまり重要でないことまでも一緒に知ることになるでしょう。（そもそも、その時点では何が重要で何が重要でないのかも分からないのですが。）何度も何度も、それぞれの「天使」から同じようなことを聞く中で、自分のはじめに持った思いを訂正していきます。次第にそれぞれの事

がうまくかみ合うようになって、より実践に役立つようになっていきます。

…「習うより慣れろ」に則りたいところですが、本では限界があるので、この本の中に一つの架空の教会を設定してみることにしました。聖フェリシティ正教会です。（この名前については第二章で詳細に触れます。）そして私たちがそこを訪問しながら、場所や相互関係を自然に把握し、その中であらゆる項目に触れて、少しずつ知っていくようにします。

…正教というキリスト教会は精神が歩む道です。一つの組織でもなければ、神学を提唱する一団体でもありません。東方正教は自己の内面の変容のための包括的な「プログラム（道）」つまり旅であり、新約聖書に記されている「道」なのです。（使徒行伝/聖使徒行実 9：2、19：9、22：4）

この「道」には、例えば病院に運営委員会があるように、制度があります。病院の目的は医療を行うことが使命です。厳選したその病院の運営委員会のメンバーに、もし大失敗があったとしても、医療自体に患者たちが望みを捨てることはありません。

正教のクリスチャンは聖堂を大切にしています。何世紀も何世紀も維持されながらこの霊的な道を提示する教会を有難い存在だと思っているのです。また、もしこの地上の教会組織に不足や亀裂ができたとしても、正教のクリスチャンはそんなことで驚かないのではないかと思います。どんな時代であっても良い麦の間に悪い麦は生えることを知っています（マタイ/マトフェイ 14：20-30。）またどれだけ人間がその道を汚したとしても、長年かけて試される霊的な癒しの道は間違いなく続いていくのです。

正教の全ての指導者が聖人というわけではありません。正教の信徒全員が信心深いわけでもありません。人が教会に集う理由は様々です。また、全ての教会が自分の変化を願って馳せ参じている人々でいっぱいということもありません。（普段から通っている人には寡黙な人も多いので、そう簡単にどのような思いで教会に通っているかを尋ねるのは難しいと思いますが。）或いはこの変化を忘れてしまっている、ないしは教わったことも考えたこともない正教の団体もあります。

もし教会に活気がなく、何かがおかしくなっていると思えても、その「道」は有効性を保っていて、まるで聖書が開かれる時を待っているかのように、誰かがそれを試す時を待っています。あらゆる民族と部族の中にいる全ての正教徒にこの機会があります。たとえ悪い態度で教会に連なっていても、目に見えることばかりに捕らわれていたとしても、（他の教派と）掛け持ちしていたとしても、あっちの教会の人達のことを悪く言っていたとしても。

もし正教会が単一の世界組織であったとしたら、このような精神の道という働きはなかったかもしれません。そしてそのリーダーが絶対化されてしまったら、嘲笑される他ありません。正教会は一つの思想の集団でもなければ単なる組織団体でもありません。それは創造主であり救主、道であるイエス・キリストによってもたらされた、神の臨在のただ中にある道そのものです。

註：「…」は、原本から省略されている箇所を示します。

最近の出来事・消息

小田原 **断肉の主日聖体礼儀**　2 月 23 日（日）、断肉の主日聖体礼儀が行われました。新型コロナウィルスへの心配が始まって間もないこの日、月例パニヒダも重なり、30 名を超える信徒が集って聖体礼儀を行いました。その中で、司祭はこの感染病は自分たちの試練となること、その状況下で人を誹る行為を行ってはならないこと、苦境の中でも愛を忘れてはならないことを強く説教の中で述べました。

赦罪の晩課/大斎初週祈祷　3 月 1 日（日）、乾酪の主日聖体礼儀が行われました。この日からウィルス感染対策により、聖体礼儀後の昼食は中止となりました。従って午後4時から行われる予定だった赦罪の晩課を聖体礼儀に続けて行いました。ただし、十字架とイコンへの接吻、人との抱擁は行いませんでした。晩課終了後、信徒が自主的に互い頭を下げながら赦罪を行い合いました。その翌日からは大斎初週祈祷を予定通り行いました。

教区主催聖歌研修中止　3 月 22 日（日）聖体礼儀後、リュボフ田中博子姉を講師として開催する予定だった教区主催の聖歌研修は、新型コロナウィルス対策として中止になりました。

建設委員会中止　3 月 28 日（土）13 時から行う予定通だった建設委員会は、3 月 26 日に出された神奈川県からの週末外出自粛要請を受け急きょ取りやめになりました。

柏久保 **聖体礼儀**　3 月 7 日（土）午前 10 時から、聖体礼儀を行いました。柏久保地区の行政では外出について積極的に自粛を勧めているので、今回は司祭とマトシカで聖体礼儀を行いました。教会は、参祷者の有無に関わらず地域の為にも祈りを続けて参ります。しばらくこのような状況が続くかもしれませんが、参祷是非については思い煩わず、司祭に任せてよいと思います。

修善寺 **聖体礼儀**　3 月 8 日（日）午前 10 時から、正教勝利の主日聖体礼儀が行われました。雨がしとしと降り続く中、8 名の信徒で聖体礼儀を行いました。皆で衛生的に活動できるよう、手の消毒液を持参されたり、換気を行って下さったりしました。祈祷後は人と人との間を開けて着席して昼食をとり、復活祭に向けての対策を話し合って解散しました。

平塚 **墓地祈祷**　3 月 20 日（祝）、復活祭前墓地祈祷を行いました。今回はアキラ重田執事長と電話で話し合い、ご家庭を開放して頂くのをやめて、各ご家庭の墓前での祈祷に任意で参祷するのみとしました。晴天の下、各墓前で祈祷することができました。皆様の理解とご協力に感謝申し上げます。

―「十字架ペンダントで支えよう！令和元年台風第 19 号災害義捐金」報告 ―

降誕祭の頃ご協力下さいました、「十字架ペンダントで支えよう！令和元年台風災害義捐金」は修善寺教会・柏久保教会で３万円、小田原教会・平塚教会で３万円集まりました。この義捐金は３月１６日に日本赤十字社令和元年台風第 19 号災害義援金に送金いたしました。皆様のご支援に感謝申し上げます。

献金報告　3/20 現在　ありがとうございました。

日付	氏　　名	摘　　要
2/23	神谷 幸夫 副輔祭	パニヒダ献金
	山崎 バレンティナ姉	感謝献金
3/15	廣石 真太郎兄	パニヒダ献金

日付	氏　　名	摘　　要
3/15	匿名	パニヒダ献金
	安田 たまみ姉	復活祭献金
	安達　紀彦兄	パニヒダ献金

婦人会献金：今月はありません。

2020年復活祭墓地祈祷

※司祭は全墓地へ参りますが、ご家族の参祷呼びかけは控えます。したがって今年は、教会から墓地までの車等は用意致しません。ご理解とご協力をお願い申し上げます。

■鳳巣院	4月22日(水)	午前10時00分
福厳寺		午後1時00分
願成寺		午後 1時30分頃
■教会出発	4月23日(木)	午前9時30分
大雲院		午前10時30分頃
冨士霊園		午前11時45分頃
■青山霊園	4月24日(金)	午前11時　墓前
雑司ケ谷霊園		午後2時　墓前
■藤沢大庭台墓園	4月25日(土)	午前11時
七里ヶ浜霊園		午後1時
■多磨霊園	5月22日(金)	午前10時30分　詳細相談
小平霊園		午後14時　墓前
■久野霊園	5月23日(土)	午前9時30分　霊園上方から順に回ります。
■袋井墓地	日時相談	

※　墓地祈祷についてのご相談は司祭までお願いいたします。
※　交通の状況により予定の時間より前後することがあります。

◆廻家祈祷について◆

今年は行いません。敢えて希望される方は遠慮なくお申し出ください。

復活祭献金・定額献金ご協力のお願い

今後も主の復活祭を継続して祝えるよう、また、聖堂と信徒会館の修繕が行えるよう、ご協力をお願いいたします。同封の献金袋をご持参いただくか、郵便書留や口座への振り込みをご活用下さい。口座番号は会報表紙右上に記載されています。

【2020年4月】小田原・平塚ハリストス正教会月間活動予定表

日	曜日	祈祷・行事・集会	主日調/聖書の読み
1	水	[東京]	4/5　第1調（聖大ワシリイ） 使徒経：エウレイ 9:11-14 福音経：マルコ 10:32-45 ●婦人会昼食当番 昼食はありません ●糖飯当番：山口みち姉
2	木	[東京]	
3	金	[東京]	
4	土	**主日前晩祷（17:00）**	
5	日	**大斎5:エジプトの聖マリヤの主日聖体礼儀・月例パニヒダ（10:00）**	
6	月		4/12　聖枝祭 使徒経：フィリ 4:4-9 福音経：イオアン 12:1-18 ●昼食はありません
7	火	[東京]　十二大祭 生神女福音祭	
8	水	早課・晩課・先備聖体礼儀(1000)	
9	木	[東京]	
10	金	[午前:東京/午後:伊豆]	
11	土	[柏久保]	
12	日	**聖枝祭（主のエルサリム入城）代式祈祷（10:00）[修善寺]**	
13	月	**聖大月曜日 早課・時課・晩課・先備聖体礼儀（10:00）**	■十二福音で読まれる箇所 イオ13:31-18:1 イオ18:1-28 マト12:57-75 イオ18:28-19:16 マト27:3-32 マル15:13-32 マト27:33-54 ルカ23:32-49 イオ19:25-37 マル15:43-47 イオ19:38-42 マト27:62-66
14	火	[東京]　聖大火曜日	
15	水	[東京]　聖大水曜日	
16	木	**聖大金曜早課 /十二福音（10:00）**　聖大木曜日	
17	金	**聖大金曜晩課（葬りの晩課）（10:00）**　聖大金曜日	
18	土	**聖大土曜早課（10:00）**　聖大土曜日	
19	日	**光明なる主の復活大祭・夜半課・早課・聖体礼儀（9:30）**	4/19　復活祭 使徒経：聖使徒行実 1:1-8 福音経：イオアン 1:1-17 ●婦人会昼食当番 昼食はありません
20	月		
21	火	[東京]	
22	水	**墓地祈祷（小田原市内）**	
23	木	**墓地祈祷（御殿場・冨士霊園）**	
24	金	**墓地祈祷（東京都内）**	
25	土	**墓地祈祷（藤沢・鎌倉）**　[夕方:東京]	4/26　第1調 使徒経：聖使徒行実 5:12-20 福音経：イオアン 20:19-31 ●婦人会昼食当番 昼食はありません
26	日	**復活祭後第2主日　聖使徒フォマの主日代式祈祷（10:00）**　[東京]	
27	月		
28	火	[東京:大聖堂墓地祈祷]	
29	水	[東京:大聖堂墓地祈祷]　昭和	
30	木	[東京:大聖堂墓地祈祷]	

＊[　　]内は司祭または教区の活動 ＊

＊聖体礼儀に参祷し領聖するときは、前日から十分に節制しましょう＊

＊ここには主日の聖書の読みが記載されています。お手持ちの聖書を読むときに活用して下さい。＊

4月の永眠者一覧(敬省略)

永眠日	聖名	氏名	永眠年	縁故者
17日	長司祭ヴィサリオン	高橋　長七	1957年	松川　ゑみ
8日	伝教者フェオドル	山口　　蕃	1992年	山口　　晃
2日	リヤ	樋口　ハル	1967年	樋口家
2日	イオアン	紺野　雅典	1979年	紺野　雅章
2日	アンナ	荒井　子品	1978年	荒井　　譲
2日	ルカ	假野　千里	2017年	假野　君江
3日	アレキサンドル	松田　保重		
3日	ウエラ	渡辺　コマ	1980年	渡辺　　宏
6日	アンナ	小杉　富美子	1928年	小杉　悦子
8日	イオナ	日比野　初五郎	1940年	日比野　勇
8日	イオシフ	窪田　辰五郎	1933年	窪田　幸夫
8日	ステファン	窪田　　綱	1933年	窪田　幸夫
9日	イオアン	桑原　康一	1988年	
11日	パラスケワ	松尾　よ志	1986年	岡野　康子
13日	ニコライ	上野　貞一	1981年	上野　攻
16日	ニコライ	重田　錞治	1990年	重田　博
16日	マキシム	松川　良雄	1997年	松川　ゑみ
21日	エリザベタ	樋口　照子	2011年	樋口家
22日	ミハイル	中島　敬二	1944年	岡野　康子
24日	リュボフ	神谷　　愛	1942年	神谷　幸夫
24日	アキラ	砂澤　二郎	1990年	
26日	ミトロファン	樋口　邦利	2014年	樋口家
27日	ハリサンプ	山本　冨吉	1953年	山本　やす江
30日	エレナ	廣石　ミツ	1953年	廣石　利恵

今月は第 1 週日曜日に永眠者の記憶を祈る「パニヒダ」を行います。聖堂は皆さんのお祈りの場、そして皆さんの霊(たましい)が永遠に養われる場です。ローソクを灯して少しの間、ご家族のために祈りに来られるだけでも大変結構です。どうぞ遠慮なさらずお越しください。（月例パニヒダの日は必ず会報をご確認ください。）

小田原ハリストス正教会 2020 年聖大週間・復活祭について

新型コロナウィルス対策として、現在、各行事に対して積極的自粛を呼び掛けています。教会が祈りを止めることはいたしませんが、下記のスケジュールは余儀なく変更される場合があります。変更事項は小田原ハリストス正教会ホームページの「新着情報」をご覧いただくか、お電話でお問い合わせ下さい。お問い合わせ: 070-6514-3336

Following schedule may be changed or canceled due to the novelcoronavirus. Those who have cough, fever, or sore throat **must** stay at home. Wearing face mask is strongly recommended, if you attend. Please check our church website or ask presbytera Anastasia for the latest schedule before visit church: 070-6514-3336.

◆聖枝週間

4/12【日】 (10：00) 十二大祭聖枝祭代式祈祷 (Palm Sunday)

※成聖された枝花を配布します。枝花は乾燥させて、そのまま一年間、ご家庭の祭壇に飾ってください。去年の枝花は焼却するか、人の踏まないところに埋めてください。

◆聖大週間（受難週間）

Matins / Hours /Presanctified

4/13【月】 (10：00) 早課・時課・晩課・先備聖体礼儀

4/16【木】 (10：00) 聖大金曜早課 (Matins of Great Friday /十二福音 Twelve Gospels)

4/17【金】 (10：00) 葬りの晩課 (Vespers of Lamentation)

4/18【土】 (10：00) 聖大土曜早課 (Matins of Great Saturday/主の葬り)

(14：00) 復活祭準備 ※今年は最小限の準備とします。

◆復活祭（ΠＡＣＸＡ）

4/19【日】 (9：30) 復活祭 (夜半課・十字行・早課・聖体礼儀)

※熱・咳・のどの痛みのある方は、参祷せず、家で休息しなければなりません。

※当面の間、各集会に昼食はありません。

※入堂時、最初に設置の消毒液を両手に擦り込んでください。

※イコン・十字架・聖杯への接吻はしないでください。

※参祷時にマスクを着用してもかまいません。聖歌隊以外はマスク着用を推奨します。

※領聖される方は、スプーンが口に触れないよう、司祭の前で上を向いて口を大きく開けてください。

※復活祭祝賀会は開催しません。

※教会での卵染め行事はありません。家で作った紅玉子はご家庭での用途のみとします。

※復活祭は入口と窓を開けて行います。(冷えにご注意下さい。)

※復活祭の聖歌は聖歌隊のみで歌います。

巣ごもりしているこの機会に家で作ってみてください！

復活祭の紅卵・ケーキ注文販売は行いません。